

木の会だより

木の会HP <http://kinokai.at.infoseek.co.jp/>

携帯アドレス <http://tcup7127.at.infoseek.co.jp/kinokai/bbs>

例会日程

8月 担当1班
7日...文章 (講座室)
14日...お休み
21日...単語 (講座室)
28日...納涼会
*8月の役員会はありません



9月 担当2班
4日...文章 (講座室)
11日...単語 (講座室) 役員会
18日...手話ろう会 (講座室)
25日...読み取り (講座室)
29日...ゲーム (講座室)



つくる会の「芋苗植え」に参加して

5月24日(土)、柏市の「手賀の丘公園」近くの畑にさつまいもの苗植えに行ってきました。当日は、お昼頃から雨の予報でお天気が心配でしたが、参加者の皆様の日頃の行いが良い為か(???)好天に恵まれました。実家が小さな畑をやっていますが、私自身畑仕事はしたことがなく、苗植え初体験…。どうなることやらと思いましたが、畑の持ち主の方に植え方を教わりながらなんとか植えることができました。短い時間でしたが、他のサークルの方々とも交流できて楽しい時間を過ごし、いい経験になりました。秋の収穫がとても楽しみです。

D・H



交流会の感想

6月5日講座室が使用出来ないという事で、百楽門で交流会でした。23名の参加者でとても盛り上がり楽しいひと時でした。私は百楽門は初めてでしたがメニューは豊富、味は最高、大満足でした。ボケーとして座っていた私の隣に手話はベテランのMさんが、通じにくい言葉や解らない単語等、さっとメモ用紙に書いて、聾者の方に教えて貰っていました。手話を初めて2年目の私、とても感心させられました。

M・Y



街頭カンパのご報告

*実施・・・6月26日(木)夜7:00～9:00 南流山駅前

*参加・・・23名(木の会19、水曜会2、デフ協2)

*カンパ金額・・・35,913円

11月27日(木)にも予定しておりますので、またご協力よろしくお願ひいたします。



街頭カンパに参加して

いろいろな人が、利用する駅での、街頭カンパに足を止めて、感心をもつ人が、多かったので、この街頭カンパに大きな成果が、得られたと感じました。

カンパ(募金)の協力だけでなく、どんな団体が、どのような活動をして、だれが、どこで、どのように困っているか、を知ってもらい、そして、問題があったら、みんなで、理解して、考え、行動し、解決していくためにも、よりおおくの人が感心をもって、参加する必要があるからだと思います。

地域外の流山で、街頭カンパに参加して、良い経験ができました。有り難うございました。

I・T



街頭カンパに参加して

私は「木の会」に入会して初めて『ろう重複障害者』という言葉を知りました。きっと、一般の人でも特に福祉関係に関わっていなければ、この言葉は知らずに過ごしてきていると思います。また、そんな人々のための施設が全国にも十箇所程しかなく、「この千葉県には、まだ、ない!」ということも初めて知りました。

そこで、街頭カンパをお手伝いすることになった時、まずはその現実を知ってもらいたいと思いました。まず、立て看板を読んでもらうこと、チラシを読んでもらうこと、理解してもらえば、協力してくれる優しい心の持ち主は多くいるはずです。しかし、諸先輩方から「チラシを受け取ってもらうのも難し

い」と聞いていましたが、確かに身なりは立派でも、逃げるように避けていく人もいました。そんな姿を見ると悲しくなりました。障害のある人々の大変さを知ろうともしないのか、それとも自分たちが胡散臭い集団と見られているのか……。他人の心の中までは判りませんが、自分たちにあと何ができるかな、と考えたとき、立て看板の字を大きく見やすくするのも1つの方法かなと思いました。今より大きくかさばって、扱いや管理が大変になりますが、解かってもらうために少しは役に立つのではないかと思います。

最後に、直前の天気予報に反して、予定通り6月26日に募金活動を実施できたこと、また、今までの最高金額を記録したことを聞き、この「木の会」の活動にご褒美をもらったような気分になりました。そして、募金して下さった多くの人々に感謝したいと思います。 H・N



ろう学校見学を終えて

7/1(火)手話講習会の野外研修で、初級15名・中級15名の受講生と講師・通訳・スタッフ職員の合計40名で東京都立葛飾ろう学校の見学に行きました。

綾瀬駅から歩いて7分の所にある、平成14年に建てられた最新の設備のある学校です。幼児から高等部まで長い人は20年間同じ学校で勉強ができます。屋上には田んぼ・畑・プールがあり、幅広く体験が出来るように考えられています。

副校長先生が校内を説明・案内をして下さったのですが、学校ではコミュニケーションのとり方基礎的学力を充実、社会性をつけることを大切に指導していると話されました。都内なのに、明るくのびのびとした、とても良い環境の中で勉強が出来ることに、一緒に見学した受講生もうらやましいと話していました。 O・C



手話ろう会の感想

7月17日の「手話ろう会」で、久田さんと北小路さんお二人の話を聞き、今まで私が少し知っていた情報が本当に実際に在ったことだと改めて分かりました。

久田さんのろう学校小学部4年までの口話の読み取りと発声を厳しく学んだ事、又寄宿舎での苦労と生活の様子などが分かりました。

北小路さんの社内での様子(印刷会社)、賃金格差、コミュニケーションの難しさ、又ろう者が入社を希望しても断られるとか、聴覚障害者は実際に差別を受けていたこと、職場では筆談で指示を受けていたので色の違い等、心配で一生懸命に見ていたことが分かり、直接に当事者の話を聞くことで、より現実的に考える事が出来ました。今後もこのような機会を続けてほしいと思います。

H・M



書籍担当からのお知らせ

書籍・ビデオの借覧について

毎月第1週目の木曜日を貸し出し・返却日とする。(貸し出し期間1ヶ月とし一旦返却する。再貸し出し可)

必ずノートに記入する。

会員全員に保管されている一覧表をメール又はプリントを渡す。

(書籍担当者からいただいた『プラスチックボックス保管一覧表』をご確認下さい)



秋のハイキング(デフ協共催)

- * 実施日・・・10月5日(日曜日)
- * 場所・・・小江戸川越
- * 木の会担当者とデフ協会担当者の話し合いを検討中
- * チラシは8月に作成し、9月に配布予定



その他連絡事項

- * 米内山氏講演・・・8月22日(金)夜7:00初石公民館(デフ協主催)
- * 田中清氏講演・・・10月11日(土)南流山センター(つくる会、詳細は後日)
- * 流サ連では11月に日帰りバス旅行を計画！お楽しみに(U・K)
- * 災害時の情報保障について(後日改めて)



新たに定められた聴覚障害者マーク

6月1日に施行された改正道路交通法及び関係法令によって、聴覚障害者の免許取得条件が緩和される。これにより、耳で音が全く聞こえない人でも運転免許証を取得できるようになる。今後は、クラクションなどの音が聞こえないドライバーの運転する車が道路を走るようになるため、他車に注意を喚起する目的で、新たに聴覚障害者のマークが制定された。マークは、白で縁取りされた緑地の円形の中央に黄色の蝶を配したものだ。公募で寄せられた33点のなかから視認性などを考慮して決められた。ドライバーの属性に基づいて車両への表示義務が課せられるマークとしては、初心者用、高齢者用(6月改正から75歳以上義務化)に続き三つ目となる。

猛暑の続く毎日となっておりますので、皆さま、どうぞご自愛下さい。 by marimo